

第12回中国残留日本人の体験を聞く会について

1 趣旨

中国残留邦人等の歴史的背景を学び、帰国者などの体験に触れることにより、戦中戦後の生活、医療、介護などの日常問題を共有することで、県民の理解を深め、共に生きる生活者として支えあう輪を拡げていくことを目的に、「中国残留日本人の体験を聞く会」実行委員会の主催で開催されます。

2 概要

(1) 日時

令和3年7月25日(日) 午後1時～3時

(2) 会場

安芸高田市民文化センター 4階小ホール
住所：広島県安芸高田市吉田町吉田 761

(3) 内容

- ① 講座 (13:00～13:45)
演題 「満州移民に関する歴史について」
講師 広島大学大学院人間社会科学研究科
准教授 河本尚枝
- ② 映像資料上映 (13:45～14:00)
帰国者1世宮部玲子さんの証言映像
- ③ 帰国者体験談 (14:10～15:00)
 - ・体験発表1 発表者：岩井梅子さん(1世)
 - ・体験発表2 発表者：国広洪恵生さん(2世)

(4) 申込方法等

中国・四国中国帰国者支援・交流センターにおいて、電話、FAXにより24日(土)までに申込。

- ① 電話：082-250-0210 (受付：日・祝日除く8時30分～17時30分)
- ② FAX：082-254-2464 (受付：17:30まで24時間)

(様式自由、ただし、名前、電話番号記入) ※見本あり

(5) その他

満州移民の写真・パネル展開催

日時：開催中～7月26日(月) 午前9時～午後10時
会場：安芸高田市民文化センター 1階市民ギャラリー

第十二回 中国残留日本人の体験を聞く会

満洲移民の写真・パネル展

(いずれも入場無料)

「私は日本人でもない、中国人でもない。」
そうつぶやきながらヒロシマで生き、ヒロシマで老いを迎える中国残留日本人に、
私たちはどういいう眼差しをおくってきたでしょうか。

文字ではなく、声で語られるその体験に耳を傾け、
共に生きていくために何ができるのか、
一緒に考えてみませんか。

写真・パネル展

期間 七月十三日(火)～七月二十六日(月)

体験を聞く会

日時 七月二十五日(日)午後一時～三時

事前予約をお願い致します
事前予約先と会場等の詳細は裏面をご覧ください

戦前から戦中にかけて多くの日本人が海を渡って満洲に向かった中に、国策として送り出された約30万の開拓団の人々もいました。昭和20(1945)年8月9日、ソ連の満洲侵攻で何万人もの日本人が逃げ惑い、家族と生き別れた子どもたちは中国人家庭に引き取られて生活を始めました。昭和47(1972)年の日中国交回復後、中国に残ったまま生活していた多くの日本人孤児たちの肉親探しが始まり、「残留孤児」をはじめとした中国残留日本人は家族とともに永住帰国を果たしました。戦後30年以上を経て行われた日本への永住帰国は、中国残留日本人だけでなく、子どもや孫世代にも大きな影響を与えています。戦争は庶民にどのような影響を与えたのか?「遅れた引き揚げ」で中国残留日本人は現在どのような問題に直面しているのか?中国残留日本人の体験を聞いて、戦争と平和について考えませんか?地域とともに暮らす生活者として、できることがあるか考えてみませんか?多くの皆様のご来場をお待ちしています。

満洲移民の写真・パネル展(入場無料)

日時:2021年7月13日(火)~7月26日(月) 午前9:00~午後10:00

*初日は午後1:00から

会場:安芸高田市民文化センター 1階市民ギャラリー (広島県安芸高田市吉田町吉田761)

中国残留日本人の体験を聞く会(入場無料、要事前予約)

日時:2021年7月25日(日) 午後1:00~午後3:00

会場:安芸高田市民文化センター 4階小ホール (広島県安芸高田市吉田町吉田761)

予約・お問い合わせ:082-250-0210(中国帰国者支援・交流センター)

ご来場には公共交通機関をご利用ください。

＜公共交通機関でのアクセス＞

●路線バスでお越しの方

吉田線「安芸高田市役所前」バス停下車

徒歩およそ1分

美土里線「吉田消防署前」バス停下車

徒歩およそ1分

●広島バスセンターからお越しの方

8番ホーム72-4上根・吉田方面行き

「安芸高田市役所前」バス停下車

徒歩およそ1分



ご来場の際は、新型コロナウイルス感染防止のため、入場前的手指消毒、検温、マスクの着用をお願いします。

当日会場には「広島コロナお知らせQR」を設置していますので、スマートフォン、タブレット端末をお持ちの方はご利用ください。

主催 「中国残留日本人の体験を聞く会」実行委員会

共催 中国・四国中国帰国者支援・交流センター、科学研究費「日系高齢マイノリティの『その人らしい暮らし』を支援するための基礎研究」(基盤研究(C)18K02104)

後援 広島県、安芸高田市、安芸高田市教育委員会、日中友好協会広島支部

第12回中国残留日本人の体験を聞く会申込書

中国帰国者支援・交流センター 行
FAX：082-254-2464

この体験を聞く会に申し込みます。

名 前：

連絡先（電話）：
